

【猪名川の愛護セミナー】を開催しました ～水生生物とふれあい、猪名川を学ぼう！～

～猪名川河川事務所～

「猪名川の愛護セミナー」は、指導員の方と一緒に川の中にすむ生き物(水生生物)を採取して、種類や数を調べ、猪名川の水質状態を判定する「水生生物調査」と、「人の感覚による(川底の感触や水の臭い等)水質調査」や「簡易水質調査キットを用いた水質体験コーナー」を行うもので、昭和59年から行っています。今年も2週間前に平成30年7月豪雨もありましたが、当日は総勢304名が集まる例年と変わらない大人数でのセミナーを開催することができました。

また今年も、平成30年7月豪雨の際に大きく河床が変化したため、開催前に深い場所などの危険箇所の事前調査を行い、当日は猛暑による熱中症への配慮を行いながら、調査を行いました。

開催概要

- 日 時 : 平成30年7月22日(日) 9時30分～12時00分
- 場 所 : ①桑津橋(兵庫県伊丹市)
②池田床固下流(大阪府池田市、兵庫県川西市)
③こんにやく橋(兵庫県川西市)
- 参加人数 : 合計304名(子供156名、保護者他148名) 応募者1085人からの抽選
[桑津橋92名、池田床固下流99名、こんにやく橋113名]

調査の様子

指導員から調査の方法や網の使い方の説明を受け、みんなで猪名川の調査を行いました。



桑津橋



池田床固下流



こんにやく橋

簡易水質調査キットを使って、猪名川のCODとジュースの飲み残した水のCODをくらべる実験を体験しました。猪名川の水のCODは約0～4mg/Lで、飲み残しをそのまま川に捨てたら、どんどん川が汚れていくことがわかりました。



水生生物調査の結果は、3地点ともに昨年度と同様「水質階級Ⅱ(ややきれいな水)」で、3地点とも良好な水質であることがわかりました。ただし、採取した個体数は出水のため、例年を大きく下回っていました。また、人の感覚による水質調査では、3地点ともに「ランクB(川の中に入って遊びやすい)」となりました。

みんな最後まで元気良く調査をしました。「いろいろな川の生物を捕まえることができ、とても楽しかった。」「子供とともに、身近な猪名川について学べたところがよかったです。」という感想を多数頂きました。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所 工務課
〒563-0027 大阪府池田市上池田2-2-39 TEL 072-751-1111 (代)

